



岩村 力 [指揮] Chikara Iwamura

早稲田大学理工学部電子通信学科、および桐朋学園大学演奏学科を卒業。マスタープレイヤーズ指揮者コンクール優勝ほか、数多くのコンクールにて入賞。これまでにハンガリー響、NHK 交響楽団など国内外のオーケストラを指揮し高い評価を得ている。07年にはアルゲリッチの要請により、イタリア / コルティナにてパドヴァ室内管弦楽団と共演するなど国際的に活躍。国内オーケストラの定期演奏会では、日本人作曲家の作品を取り上げ高い評価を博す。また、近年

はナレーター・朗読家としての研鑽も積み、ライブや収録における新たな展開を重ねている。

2000-07年 NHK 交響楽団アシスタントコンダクター、2010年 兵庫芸術文化センター管弦楽団レジデント・コンダクターに就任し現在に至る。2015年 兵庫県功労者表彰（文化功労）受賞。



東京混声合唱団

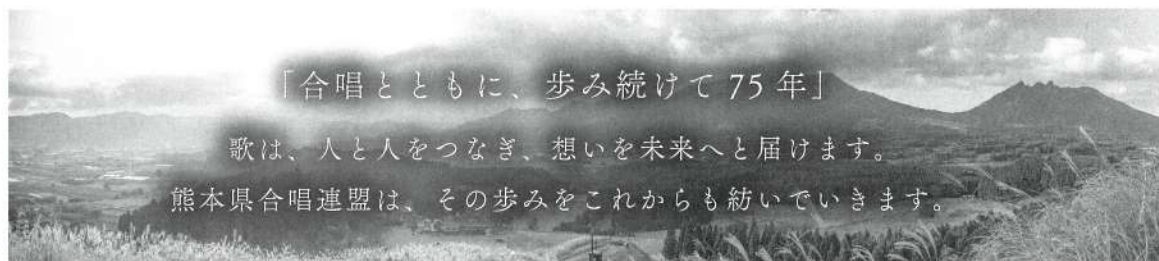
1956年に創設された日本を代表するプロ合唱団。音楽監督は山田和樹が務めている。東京・大阪での定期演奏会、内外のオーケストラとの共演やオペラへの出演、青少年を対象とした鑑賞音楽教室、海外公演を含む年間150回の公演のほか、数多くの録音やテレビ、ラジオへの出演がある。レパートリーは、創立以来行っている作曲委嘱活動で生まれた250曲を超える作品群をはじめ、内外の古典から現代作品まで幅広く、各地の合唱団との合同演奏、指導者派遣等も精力的に行っている。

文化庁芸術祭大賞、音楽之友社賞、毎日芸術賞、京都音楽賞、レコード・アカデミー賞、サントリー音楽賞、中島健蔵音楽賞などを受賞。2024年10月にモナコ・フランス・ルクセンブルクを回るヨーロッパツアーを敢行。山田和樹指揮モンテカルロ・フィルハーモニー管弦楽団とは、同団初演作品であるサン・サーンス歌劇『祖先』を再演。現地メディアからも高く評価され、大きな成果をおさめた。



国立陽明交通大学教職員合唱団（台湾）

国立陽明交通大学教職員合唱団は、1981年に設立された台湾の混声合唱団です。教育・研究・行政などそれぞれの職務に携わる多様な背景を持つ団員が、仕事の傍ら合唱活動に取り組み、台湾の学術界を代表する合唱団の一つとして歩んできました。学内外の舞台上で継続的に演奏を重ね、台北の国家两厅院をはじめとする国内有数の音楽ホールにも出演しています。多彩なレパートリーと長年培ってきたアンサンブルを通して、キャンパスから生まれる素朴で誠実な歌声を届け、合唱音楽の魅力を広く伝えることを大切にしています。



「合唱とともに、歩み続けて75年」

歌は、人と人をつなぎ、想いを未来へと届けます。

熊本県合唱連盟は、その歩みをこれからも紡いでいきます。



熊本県合唱連盟

特別協賛

 肥後銀行
HigoBank

 jasm